

平成26年版

消防年報



平成27年刊行

安房郡市消防本部

ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、平成26年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては歴年、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

平成27年7月

安房郡市消防本部

も く じ

総 務

1 圏内の状況	6
(1) 位 置	6
(2) 地 勢	6
2 市町別人口・世帯数・面積	6
3 広域消防の沿革	7
4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	12
5 消防庁舎の状況	13
6 予算状況	14
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(27年度当初)	14
(2) 常備消防予算	14
(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較	14
7 安房郡市消防本部組織図	15
8 消防本部・消防署・分署等事務分掌	16
9 消防職員	18
(1) 階級別消防職員数	18
(2) 消防職員の年齢	18
(3) 消防職員の勤務年数	18
(4) 職員各種免許及び資格取得状況	19
(5) 学校教育	20

予 防

1 防火対象物	23
(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数	23
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	24
ア 用 途 別	24
イ 市 町 別	24
(3) 消防用設備等設置状況	25
(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数	26
(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数	27
(6) 消防設備等の届出数(資料提出書含む)	28

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度	29
2 他機関からの照会及び各種証明件数	29
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	29
(2) 証明書等交付件数	29
3 危険物	30
(1) 市町別施設数	30
(2) 倍数別施設数	31
(3) 各種申請届出数	32
4 火災予防査察件数	33
5 火災統計	34
平成 26 年の火災概要	34
(1) 市町別火災発生状況	35
(2) 月別火災発生状況	36
(3) 月別火災発生件数	37
(4) 火災種別件数の推移(過去 5 年間)	37
(5) 出火原因別件数	38
(6) 建物火災出火原因別件数	38
(7) 主な出火原因の推移(過去 5 年間)	38
(8) 過去 5 年間の火災発生状況	39
(9) 用途別建物火災発生件数及び損害状況	40
(10) 時間別火災発生件数・損害額	41
(11) 曜日別火災発生件数	41
(12) 覚知方法別火災発生件数	42
(13) 初期消火器具使用状況	42
(14) 主な火災	42

警 防

1 救 急	45
平成 26 年救急概要	46
(1) 市町別救急出場件数及び搬送人員(事故発生場所別)	47
(2) 事故者住所別救急搬送人員	47
(3) 月別救急出場件数及び搬送人員	48
(4) 曜日別出場件数及び搬送人員	49
(5) 過去 5 年間の救急出場件数及び搬送人員	50
(6) 救急隊員の行った応急処置状況	51

(7) 月別救急講習状況	51
2 救 助	52
(1) 市町別救助活動状況	52
(2) 過去 5 年間の救助活動状況	53
(3) 救助隊訓練状況	54

総

務

1 圏内の状況

(1) 位置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

(2) 地勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国定公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



2 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km ²)
館山市	47,209	20,400	110.15
鴨川市	34,032	14,777	191.14
南房総市	39,171	15,433	230.14
鋸南町	8,120	3,423	45.19
合計	128,532	54,033	576.62

人口・世帯数:平成 27 年 5 月 1 日現在

千葉県毎月常住人口調査月報

面積:平成 26 年 10 月 1 日現在

国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

3 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	館山消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化になる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化になる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしが付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合理約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.22	はしが付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 1.15	鴨川消防署救助訓練塔を建設
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 3. 4	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)

15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。
15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16. 7. 5	館山市新宿に館山消防署仮設救助訓練塔を建設
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.28	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11. 8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。
24. 3. 9	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
24. 4. 1	土岐孝夫氏第18代消防長に就任。職員10名採用、実員260名となる。 館山市北条(安房南高跡地)に安房郡市消防本部・館山消防署合同庁舎を新築し、移転
24.12.5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
24.12.21	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)

25.2.19	ちば消防共同指令センターへ119番通報切替実施
25. 4. 1	末村幸次氏第19代消防長に就任。職員7名採用、実員258名となる。 20消防本部で構成する、ちば消防共同指令センター運用開始 職員4名を派遣する。 消防救急デジタル無線運用開始
25.12.1	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 鋸南分署に配置(更新)
26. 1. 23	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
26. 4. 1	職員18名採用、実員258名となる。
26.11.19	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
26.12. 5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
27. 3 .19	館山消防署仮設救助訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎北側に移設
27. 4. 1	深谷静夫氏第20代消防長に就任。職員12名採用、実員264名となる。 警防課に指揮隊を配置する。

4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(平成27年4月1日現在)

区分 配置先		消防職員	消防ポンプ車	水槽付ポンプ自動車	梯子付ポンプ自動車	救助工作車	化学車	救急自動車	資機材搬送車	指揮車	査察車	連絡車	広報車	非常用消防車	非常用救急車	可燃物搬入カブ
消防本部	総務課 (消防長、次長含む)	8										2				
	予防課	10									1		1			
	警防課 (ちば消防共同指令センター派遣を含む)	18							1	1						
館山消防署管轄	館山消防署	50	1	1	1	1	1	1		1	1			1	1	2
	鋸南分署	18		1				1								1
	千倉分署	18		1				1								1
	富浦分遣所	10		1												1
	西岬分遣所	18		1				1								1
	神戸分遣所	10		1												1
	白浜分遣所	16		1				1								1
	丸山分遣所	10		1												1
	和田分遣所	10		1												1
	犬掛分遣所	10		1												1
鴨川消防管轄	鴨川消防署	38	1	1	1	1		1		1						1
	長狭分遣所	10		1												1
	天津小湊分遣所	10		1												1
合計		264	2	13	2	2	1	6	1	3	2	2	1	1	1	14

5 消防庁舎の状況

名称	区分	所在地	建物構造	床面積(m ²)	建築年次
安房郡市消防本部 館山消防署		館山市北条686-1	鉄骨造 2階建 (庁舎棟) 軽量鉄骨造平屋建 (別棟)	1F 1302.71 2F 1213.06 PH 42.40 駐輪場 19.76 油庫 3.44	H 24
鋸南分署		鋸南町下佐久間 953-1	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 223.96 2F 129.25 PH 12.50	S 48
千倉分署		南房総市千倉町 北朝夷2830-2	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 229.80 2F 132.00 PH 14.37	S 48
富浦分遣所		南房総市富浦町 多田良1191	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 112.50 2F 28.50	S 50
西岬分遣所		館山市浜田199-1	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 143.00	S 47
神戸分遣所		館山市犬石1496	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 112.50 2F 28.50	S 49
白浜分遣所		南房総市白浜町 白浜5840-1	鉄筋コンクリート造 平屋建(庁舎棟) 鉄骨造平屋建(倉庫)	1F 153.69 1F 20.67	S 49 H 9
丸山分遣所		南房総市珠師ヶ谷 1299-2	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 154.56	S 52
和田分遣所		南房総市和田町 柴180-18	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 153.69	S 49
犬掛分遣所		南房総市犬掛161-1	鉄筋コンクリート造 平屋建(庁舎棟) コンクリートブロック造 平屋建(ボンベ庫)	1F 177.54 1F 13.00	H 15 H 18
鴨川消防署		鴨川市横渚1450	鉄筋コンクリート造 2階建 鉄骨造スレート葺平屋建	1F 360.14 2F 183.42 PH 10.62 1F 149.70	S 48 S 51
長狭分遣所		鴨川市金束1-1	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 154.56	S 55
天津小湊分遣所		鴨川市内浦52-3	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 116.00 2F 28.00	S 49

6 予算状況

(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(27年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予 算	前年 度 比 較%	消 防 費						消防費の 占める割合%
			常備消防費 負担金	前年度 比較%	非常備	前年度 比較%	合 計	前年度 比較%	
館 山 市	18,975,000	6.3	812,423	5.3	161,387	37.0	973,810	9.5	5.1
鴨 川 市	15,170,800	△ 12.8	607,935	5.7	72,839	△ 12.3	680,774	3.4	4.5
南 房 総 市	22,553,000	1.9	700,704	6.0	243,981	66.0	944,685	16.9	4.2
鋸 南 町	4,004,418	2.6	173,239	5.0	40,489	△ 17.4	213,728	△ 0.1	5.3
合 計	60,703,218	△ 0.5	2,294,301	5.5	518,696	18.3	2,812,997	7.4	4.8

(2) 常備消防予算

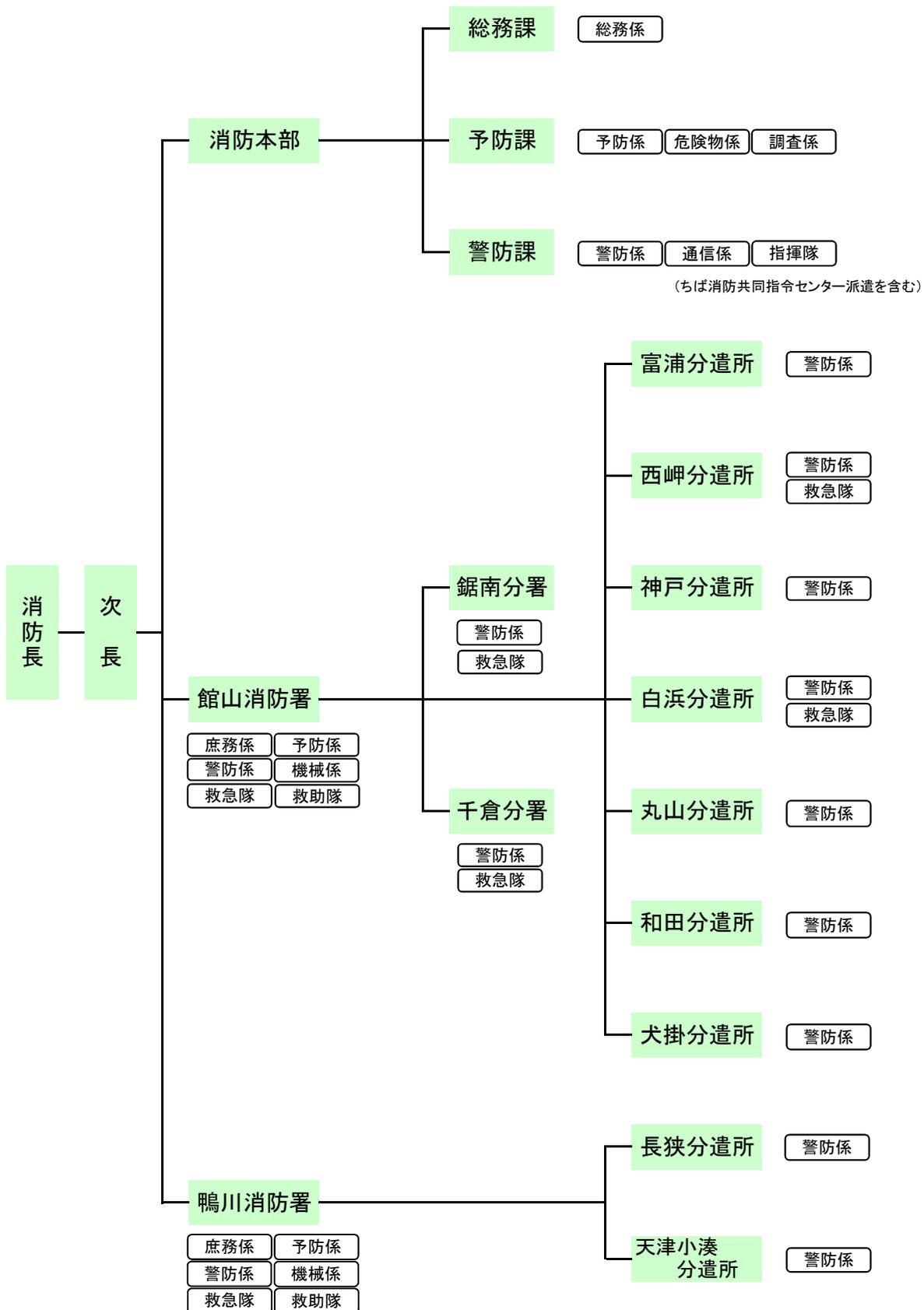
(単位千円)

区 分	年 度	平成26年度	平成27年度	伸率%
当 初 予 算 額		2,263,035	2,274,968	0.5
報 酬		127	127	0.0
給 料		908,948	919,277	1.1
職 員 手 当 等		586,097	619,698	5.7
共 済 費		300,326	325,237	8.3
報 償 費		309	315	1.9
旅 費		1,890	2,032	7.5
交 際 費		60	60	0.0
需 用 費		55,852	58,011	3.9
役 務 費		9,265	9,773	5.5
委 託 料		9,233	66,430	619.5
使 用 料 ・ 賃 借 料		5,850	6,128	4.8
工 事 請 負 費		0	0	0.0
原 材 料 費		95	95	0.0
備 品 購 入 費		105,248	87,626	△ 16.7
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		278,593	178,641	△ 35.9
公 課 費		1,142	1,518	32.9
公 債		52,577	124,073	136.0
予 備 費		5,000	5,000	0.0

(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較

区分 年度	消防予算	人口	世帯数	負 担	
				住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
平成23年度	3,835,227,000	137,862	58,988	27,819	65,017
平成24年度	3,293,274,000	133,695	53,895	24,633	61,105
平成25年度	2,871,935,000	132,050	53,912	21,749	53,271
平成26年度	2,659,937,000	130,148	53,892	20,438	49,357
平成27年度	2,793,664,000	128,532	54,033	21,735	51,703

7 安房郡市消防本部組織図



8 消防本部・消防署・分署等事務分掌 《消防本部事務分掌》

総務課

総務係

- 1 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 4 組織及び制度に関する事。
- 5 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の服務規律に関する事。
- 8 消防予算、経理及び決算に関する事。
- 9 表彰及び褒賞に関する事。
- 10 給貸与品に関する事。
- 11 消防財産の維持管理に関する事。
- 12 職員の教育研修計画に関する事。
- 13 公務災害補償に関する事。
- 14 消防長会及び消防協会に関する事。
- 15 消防職員委員会に関する事。
- 16 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
- 17 消防広報に関する事。
- 18 他の課及び係に属さない事。

予防課

予防係

- 1 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 違反防火対象物の処理に関する事。
- 5 防火管理等に関する事。
- 6 自衛消防等の育成指導に関する事。
- 7 意見書等の交付に関する事。
- 8 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 9 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 10 予防統計及び予防情報に関する事。
- 11 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物の規制に関する事。
- 2 危険物製造所等の災害予防に関する事。
- 3 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
- 4 危険物統計及び危険物情報に関する事。
- 5 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- 6 その他危険物に関する事。

調査係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 特例認定に関する事。
- 3 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 4 火災統計及び火災情報に関する事。
- 5 罹災証明に関する事。
- 6 その他調査業務に関する事。

警防課

警防係

- 1 水災害等の警戒及び防ぎよ等に関する事。
- 2 消防計画に関する事。
- 3 震災及びその他の災害対策に関する事。
- 4 消防の相互応援協定に関する事。
- 5 救急業務に関する事。
- 6 救助業務に関する事。
- 7 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
- 8 救急搬送証明に関する事。
- 9 救急及び救助事故等の統計に関する事。
- 10 消防訓練及び指導に関する事。
- 11 消防車両等の艀装及び仕様に関する事。
- 12 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
- 13 高圧ガス製造充填施設に関する事。
- 14 その他警防業務に関する事。

通信係

- 1 消防通信業務に関する事。
- 2 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- 3 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
- 4 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
- 5 防災行政無線に関する事。
- 6 その他消防通信業務に関する事。

《消防署事務分掌》

消防署

庶務係

- 1 庶務に関すること。
- 2 公印の保管に関すること。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- 4 服務及び教養に関すること。
- 5 福利厚生に関すること。
- 6 公務災害補償に関すること。
- 7 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関すること。
- 8 他の係に属さないこと。

警防係

- 1 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関すること。
- 2 消防地理及び水利に関すること。
- 3 消防訓練及び指導に関すること。
- 4 消防通信の運用に関すること。
- 5 警防計画及び警防の対策に関すること。
- 6 その他警防の運用に関すること。

予防係

- 1 防火査察に関すること。
- 2 建築確認等の同意に関すること。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関すること。
- 4 火災原因及び損害の調査に関すること。
- 5 違反防火対象物の処理に関すること。
- 6 火災予防条例届出の受処理に関すること。
- 7 圧縮アセチレンガス等の届出に関すること。
- 8 防火訓練指導に関すること。
- 9 その他火災予防に関すること。

機械係

- 1 消防機器及び消防装備の保守管理に関すること。
- 2 消防車両等の車検整備及び一般整備に関すること。
- 3 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関すること。
- 4 その他消防機器及び資器材に関すること。

救急隊

- 1 救急隊の運用に関すること。
- 2 救急医療機関等の連絡調整に関すること。
- 3 救急応急処置の指導及び講習に関すること。
- 4 救急用機器及び資器材の保守管理に関すること。
- 5 救急訓練及び教育に関すること。
- 6 その他救急に関すること。

救助隊

- 1 救助隊の運用に関すること。
- 2 災害事故等の人命救助に関すること。
- 3 救助用機器及び資器材の保守管理に関すること。
- 4 救命索発射銃の保守管理及び保全に関すること。
- 5 救助訓練及び教育に関すること。
- 6 その他救助に関すること。

《分署等事務分掌》

分署等

- 1 庶務に関すること。
- 2 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関すること。
- 3 警防計画に関すること。
- 4 消防地理及び水利に関すること。
- 5 災害情報の収集に関すること。
- 6 消防訓練及び指導に関すること。
- 7 防火訓練指導に関すること。
- 8 火災原因及び損害調査に関すること。
- 9 救急隊の運用に関すること。
(救急隊配置の分署等)
- 10 火災予防条例等に基づく届出等のうち、別に定めるものの受処理に関すること。
- 11 防火査察に関すること。
- 12 高圧ガス製造充填設備の取扱に関すること。
(犬掛分遣所)
- 13 その他消防署長が定める事項に関すること。

9 消防職員

(1) 階級別消防職員数

(平成27年4月1日現在)

階級 本部・署・所		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防長	1							
消防本部	消防次長		1							1
	消防総務課		1	1	1	1	2			6
	消防予備課		1	1	1	3	4			10
	消防警備課		1	3	6	6	2			18
	消防署長		1							1
館山消防署管轄	館山消防署			2	5	14	11	2	15	49
	鋸南分署				1	3	4	1	9	18
	千倉分署				1	3	5	1	8	18
	富浦分遣所					2	4		4	10
	西岬分遣所				1	3	6		8	18
	神戸分遣所					2	4		4	10
	白浜分遣所					4	6		6	16
	丸山分遣所					2	4		4	10
	和田分遣所					2	4		4	10
犬掛分遣所					2	4		4	10	
鴨管川消防署管轄	署長		1							1
	鴨川消防署			2	4	9	17		5	37
	長狭分遣所					2	4		4	10
	天津小湊分遣所					2	4	1	3	10
合計		1	6	9	20	60	85	5	78	264

(2) 消防職員の年齢

(平成27年4月1日現在)

階級	年齢							計
	18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上		
消防正監							1	1
消防監							6	6
消防司令長						2	7	9
消防司令					2	9	9	20
消防司令補				1	32	18	9	60
消防士長		4	55	23	1	2	85	
消防副士長		2	3				5	
消防士	9	67	2				78	
合計	9	73	61	57	30	34	264	

(3) 消防職員の勤務年数

(平成27年4月1日現在)

階級	勤務年数								計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	
消防正監								1	1
消防監							2	4	6
消防司令長						1	2	6	9
消防司令						3	4	13	20
消防司令補				5	15	8	23	9	60
消防士長		9	22	19	28	3	2	2	85
消防副士長		3	2						5
消防士	58	20							78
合計	58	32	24	24	43	15	33	35	264

(4) 職員各種免許及び資格取得状況

(平成27年6月30日現在)

種 別		階 級		士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
		司 令 以 上	司 令 補				
車 両 船 舶 関 係	大型自動車	26	45	74	5	41	191
	大型特殊自動車	1	11	8		6	26
	自動二輪車	20	34	30	3	11	98
	ガソリンエンジン整備士	1	1				2
	シャーシ整備士	1	1				2
	小型船舶操縦士	10	20	18	2	4	54
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士						0
	第二級陸上特殊無線技士	20	35	5		3	63
	第三級陸上特殊無線技士	16	23	80	6	51	176
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)	1			1		2
	消防設備士 (乙種)	3	1	4	9	2	19
	危険物取扱者 (甲種)	1					1
	危険物取扱者 (乙種)	15	15	74	10	64	178
	予防技術資格者(防火査察)	6	4	1			11
	予防技術資格者(消防用設備等)	5	3	4			12
	予防技術資格者(危険物)	3	2	1			6
救 急 救 命 士	救急救命士	4	8	19		9	40
	気管挿管認定救急救命士	4	8	13			25
	薬剤投与救急救命士	3	8	18		7	36
そ の 他	JPTECプロバイダー	2	5	18	2	14	41
	JPTECプレインストラクター						0
	JPTECインストラクター		2	6			8
	ガス溶接技能	7	10	10		5	32
	アーク溶接技能		7	6		6	19
	移動式クレーン	9	21	29	1	13	73
	玉掛技能資格者	9	23	32	1	17	82
	衛生管理者	3	1	2			6
	特定化学物質等作業主任者	3	4	4			11
	電気工事士	1					1

(5) 学校教育

区分		年度	昭和47年度 ～平成21年 度まで	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	現員におけ る修了者数	
消防 大学 校	本科									
	幹部科		5							
	上級幹部科		2							
	警防科		7						1	
	予防科		4							
	救急科		3							
	救助科		1							
火災調査講習会			11							
	危機管理・国民保護講習会		7					2	2	
千 葉 県 消 防 学 校	初任科	全職員対象		8	12	10	7	10	244	
	特殊災害科		4				2	2	8	
	警防科	警防課程		21						10
		無線通信課程		12						1
	救助科		102	2	2	2	2	2	93	
	予防査察科		3	1		1	1	1	7	
	危険物科		5						4	
	火災調査科		15	1	1	1	1	1	11	
	予防科	予防課程		14						6
		査察課程		8						5
	救急科(救急Ⅰ課程)		83						28	
	救急科(救急Ⅱ課程)		68						28	
	救急科(救急標準課程)		73	6	5	5	5	6	97	
	初級幹部科		33						3	
	中級幹部科		21				1		1	
	水難救助科		13						6	
	訓練指導科		76	1		2	2	2	31	
	機関科		4						0	
	はしご自動車講習		37	1	1	1	1	1	38	
	気管挿管講習		8						7	
薬剤投与講習		4	1					5		
気管挿管・薬剤投与講習		5						5		
幹部研修科(助教)		35						12		
初任科講師		3			1			4		
救急科実技講師			1	1			1	3		
救助科講師		1						0		
救急救命士研修		18	2	2	1	1	1	23		
薬剤投与追加講習(九州研修所)		5	1					6		
計				25	24	24	23	29		

※ 現員における修了者数はH27.4.1現在の数値

予

防

1 防火対象物

(1) 政令（別表第1）による市町別防火対象物数

(平成27年3月31日現在)

			館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
1	イ	劇場・映画館	2	2	4		8
	ロ	公会堂・集会場	37	31	47	9	124
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ					
	ロ	遊技場・ダンスホール	15	6	2	1	24
	ハ	性風俗関連施設					
	ニ	カラオケボックス等	1	2			3
3	イ	待合・料理店	3	1	1	2	7
	ロ	飲食店	92	38	25	11	166
4		百貨店・マーケット	126	72	67	12	277
5	イ	旅館・ホテル	164	125	262	26	577
	ロ	共同住宅・寄宿舎	434	361	85	31	911
6	イ	病院・診療所	47	21	25	5	98
	ロ	老人短期入所施設等	25	15	23	3	66
	ハ	老人デイサービスセンター等	48	21	30	11	110
	ニ	幼稚園・特別支援学校	17	4	9	1	31
7		小・中・高等学校	58	43	53	6	160
8		図書館・博物館	5	5	5	1	16
9	イ	蒸気・熱気浴場					
	ロ	公衆浴場	1				1
10		停車場	1	2	1		4
11		神社・寺院・教会	40	43	31	12	126
12	イ	工場・作業場	254	139	219	37	649
	ロ	映画・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫・駐車場	34	8	10	3	55
	ロ	飛行機の格納庫	3				3
14		倉庫	224	131	142	36	533
15		前各項に該当しない事業場	315	139	266	37	757
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	258	205	165	43	671
	ロ	16イ以外の複合対象物	135	142	79	18	374
17		文化財保護法によって認定された建造物	1		2		3
合計			2340	1556	1553	305	5754

(2) 管轄内中高層建築物数 (4階以上)

ア 用途別

(平成27年3月31日現在)

区分 \ 階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階	合計
公会堂等	1													1
飲食店等														
百貨店等			1											1
旅館等	27	8	5	3	5	1	4							53
共同住宅等	38	11	3	2	1	2	3	2	3	3	11	3		82
病院等	8	4	4			1				1				18
老人期入所施設等	5	1	1											7
老人デイサービスセンター等	1													1
小学校等	15	4												19
図書館等	2													2
工場・作業所等		2												2
駐車場・車庫	1													1
前各項に該当しない事業場	12	1	1		1									15
複合特定防火対象物	14	1						1	1		1		1	19
複合非特定防火対象物	5				2									7
合計	129	32	15	5	9	4	7	3	4	4	12	3	1	228

イ 市町別

(平成27年3月31日現在)

市町 \ 階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階	合計
館山市	58	11	6	3	1	1				1	1			82
鴨川市	43	19	7	1	4	3	3	2	2	2	5	3	1	95
南房総市	22	2	2	1	4		4	1	2	1	4			43
鋸南町	6										2			8
合計	129	32	15	5	9	4	7	3	4	4	12	3	1	228

(3) 消防用設備等設置状況

(平成27年3月31日現在)

設 備 区 分	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	非 常 電 源
劇 場 等	4			1		8			8		2	9		1				5
公 会 堂 等	11					71	1		40	2	13	98						11
キ ャ バ レ ー 等												1						
遊 技 場 等	1					17			4	1	3	21		1				1
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						2			1		2	2						
待 合 ・ 料 理 店 等						3			1	1	1	5						
飲 食 店 等	3				1	48			43	13	16	133						4
百 貨 店 等	14	1		7	5	153			33	7	12	228	2	5		1		25
旅 館 等	64	1	2	15	4	332	134	3	186	175	157	559	3			16		80
共 同 住 宅 等	13				4	74	1		21	32	37	35			2	30	22	33
病 院 等	13		1	12	2	71	40	1	12	5	24	90	2			6	1	27
老 人 短 期 入 所 施 設 等	1			50		56	60			1	23	59						32
老 人 デ ィ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	7					70	21		12	2	10	112						7
幼 稚 園 等	5					23	1		7	6	2	22						5
小 学 校 等	74					113	1		12		26	12	1			2		72
図 書 館 等	1					9			4			4						1
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																		
公 衆 浴 場																		
停 車 場 等																		
神 社 等	2					5			17	1	1							1
工 場 等	30	4	2		4	133	2		1	8		12	1			1		29
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					4	6	1											1
飛 行 機 の 格 納 庫 等					3	3												3
倉 庫	10	2				46	1			2		10						5
前各項に該当しない 事業場	32				8	87	4		46	4	16	57			2	1		36
複合特定防火対象物	21			4	4	140	12		47	27	43	228	1		1	4	4	29
複合非特定防火対象物	3				1	14			7	1	6	6				2		4
文化財保護法建造物						4												
合 計	309	8	5	89	40	1488	279	4	502	288	394	1703	10	7	5	63	27	411

(自主設置は含まれていません。)

(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数

(平成26年度)

区分 \ 市町別	館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
劇場等					
公会堂等			1		1
キャパレー等					
遊技場等					
性風俗関連施設等					
カラオケボックス等					
待合・料理店等					
飲食店等	5	4	11	2	22
百貨店等	3	1	5		9
旅館等	3		6		9
共同住宅等	1	14	2		17
病院等	2				2
老人短期入所施設等	1	1	1		3
老人デイサービスセンター等	3		1		4
幼稚園等			1		1
小学校等	1	1			2
図書館等					
蒸気・熱気浴場等					
公衆浴場					
停車場等			1		1
神社等			1		1
工場等	1		1		2
映画スタジオ等					
駐車場等	6		1		7
飛行機の格納庫等					
倉庫	17	8	9	3	37
前各項に該当しない場	14	8	7	3	32
複合特定防火対象物	5	2	7	1	15
複合非特定防火対象物		2			2
文化財保護法建造物					
専用住宅	6				6
その他		1			1
合計	68	42	55	9	174

(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数

(平成26年度)

防火対象物使用開始届	123
防災管理者選任（解任）届	7
防火管理者選任（解任）届	285
防災消防計画作成（変更）届	9
消防計画作成（変更）届	394
管理権原者変更届出書	
消防用設備等点検結果報告書	1235
訓練通知書	1214
炉・かまど・ボイラー設置届	42
炉・かまど・ボイラー設置届（敷地無）	1
乾燥設備設置届	
乾燥設備設置届（敷地無）	
火花を発生する設備設置届	
火花を発生する設備設置届（敷地無）	
発電・変電・蓄電池設備設置届	51
発電・変電・蓄電池設備設置届（敷地無）	23
ネオン管灯設備設置届	
ネオン管灯設備設置届（敷地無）	
少量危険物貯蔵取扱届	21
少量危険物貯蔵取扱届（敷地無）	7
指定可燃物届	1
指定可燃物届（敷地無）	1
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	17
水道断水届	12
催物開催届	7
道路工事届	295
指定洞道等届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災と紛らわしい煙又は火炎を発生のおそれのある行為の届	757
煙火打ち上げ・仕掛けの届	192
防災物品設置届	264
自衛消防組織設置（変更）届出書	7
露店等の開設届出書	154
火災予防上必要な業務に関する計画提出書	1

(6) 消防用設備等の届出数 (資料提出書含む)

(平成26年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書 (資料提出書含む)																	
	屋内消火栓設備	屋外消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	自動火災報知設備	火災通報装置	ガス漏れ火災警報設備	非常警報設備	漏電火災警報器	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセント	パッシブ消火設備	パッシブ火災設備
劇 場 等																		
公 会 堂 等								1		1	5							
キ ャ バ レ ー 等																		
遊 技 場 等											1							
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																		
待 合 ・ 料 理 店 等																		
飲 食 店 等					2			1			4							
百 貨 店 等			1	7				4			11							
旅 館 等	6		5	29	2		10	3	1	24					2			
共 同 住 宅 等					3	1				1	5							
病 院 等	1		7	7	2		3			1	6							
老 人 短 期 入 所 施 設 等			4	2	3		2			1	5							
老 人 デ ィ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等			3	3							2							
幼 稚 園 等					1													
小 学 校 等	3				14	1		5		1	12							
図 書 館 等					1			1										
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																		
公 衆 浴 場																		
停 車 場 等																		
神 社 等					1			2										
工 場 等					2													
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					1													
飛 行 機 の 格 納 庫 等																		
倉 庫																		
前各項に該当しない場	2				6			3			5				1			
複合特定防火対象物	1		3	15	4	1	3			1	9							
複合非特定防火対象物																		
文化財保護法建造物																		
合 計	13		23	94	13	1	35	3	7	89					3			

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度

(平成27年3月31日現在)

区 分	件 数		防火対象物点検			防災管理点検		
			対 象 数	点検報告数	特例認定数	対 象 数	点検報告数	特例認定数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	5	2				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	14	8	1			
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	3	3				
	ハ	性 風 俗 関 連 施 設						
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	2	2				
3	イ	待 合 ・ 料 理 店						
	ロ	飲 食 店	2	1				
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	22	18	2	1	1	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	41	23	5	1	0	1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	4	3				
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等						
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等						
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校						
9	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場						
16	イ	複 合 特 定 防 火 対 象 物	29	26	5	5	3	
合 計			122	86	13	7	4	1

2 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(平成26年度)

健康福祉センター	安 房	13
警 察 署	館 山	
	鴨 川	

(2) 証明書等交付件数

(平成26年度)

罹災証明書	59
液化石油ガス意見書	
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	19
防火管理者修了証明書	9
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	16
消防用設備等に関する証明書	1
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	13

3 危険物

(1)市町別施設数

(平成27年3月31日現在)

製造所等の別		市町名					合計
		館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町		
製造所			2				2
貯蔵所	屋内貯蔵所	16	2	10	1		29
	屋外タンク貯蔵所	26	22	32	8		88
	屋内タンク貯蔵所	7	5	9	2		23
	地下タンク貯蔵所	43	55	54	5		157
	簡易タンク貯蔵所		1	1			2
	移動タンク貯蔵所	24	12	26	6		68
	屋外貯蔵所	2		2			4
	小計	118	99	134	22		373
取扱所	給油取扱所	43	34	29	7		113
	第一種販売取扱所	1					1
	第二種販売取扱所	2					2
	一般取扱所	29	27	36	4		96
	小計	75	61	65	11		212
合計		193	160	199	33		585

(2) 倍数別施設数

(平成27年3月31日現在)

製造所等の別		倍 数									合 計						
		五 倍 以 下	五 倍 を 超 え	十 倍 以 下	十 倍 を 超 え	五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え	百 倍 以 下	百 倍 を 超 え	百 五 十 倍 以 下		百 五 十 倍 を 超 え	二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え	千 倍 以 下	千 倍 を 超 え	五 千 倍 以 下
製 造 所							2										2
貯 所	屋 内 貯 蔵 所	24	4	1													29
	屋外タンク貯蔵所	16	11	33	21	1	1	3	2								88
	屋内タンク貯蔵所	16	6	1													23
	地下タンク貯蔵所	85	34	35	2	1											157
	簡易タンク貯蔵所	2															2
	移動タンク貯蔵所	58	4	4	2												68
	屋 外 貯 蔵 所	3	1														4
	小 計	204	60	74	25	2	1	3	2								373
取 所	給 油 取 扱 所	8	8	19	37	18	9	14									113
	第一種販売取扱所	1															1
	第二種販売取扱所			2													2
	一 般 取 扱 所	41	31	17	4	1	1	1									96
	小 計	50	39	38	41	19	10	15									212
合 計		254	99	112	66	21	11	18	2								585

(3)各種申請届出数

(平成26年度)

製造所等の別 区分	合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
合計	276	3	120	11	30	5	44		30		153	119			34
許可	設置	5	4				1		3		1				1
	変更	22	7		1		5		1		15	13			2
	他許可行政庁 に転出	1	1						1						
	他許可行政庁 から転入	1	1						1						
完成検査	設置	6	5				2		3		1				1
	変更	23	7		1		5		1		16	14			2
	他許可行政庁 から転入	1	1						1						
廃止届出書	34		25	4	4	2	5		10		9	5			4
仮使用承認申請書	14		2				2				12	11			1
保安監督者選任解任届出書	30		9	4	4		1				21	17			4
予防規程認可申請書	30		3		3						27	25			2
品名・数量・倍数変更届出書	1										1				1
譲渡引渡届出書	10		8		1		7				2	2			
軽微な変更工事届出書	36		13		2		3		8		23	16			7
その他の届出書	56	3	28	3	10	1	13		1		25	16			9

タンク検査	水張	合計	10KL以下	10KL超1000KL以下	1000KL超2000KL以下
		1	1		
水圧	合計	600L以下	600L超10KL以下	10KL超20KL以下	

仮貯蔵承認申請書	1
仮取扱承認申請書	

4 火災予防査察件数

(平成26年度)

区 分	件 数	区 分	件 数	
劇 場 等	8	製 造 所	2	
公 会 堂 等	36			
キ ャ バ レ ー 等				
遊 技 場 等	6	貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1
性 風 俗 関 連 施 設 等			屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	19
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	2		屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	
待 合 ・ 料 理 店 等	1		地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	15
飲 食 店 等	28		簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	
百 貨 店 等	58		移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	71
旅 館 等	229		屋 外 貯 蔵 所	
共 同 住 宅 等	24		給 油 取 扱 所	33
病 院 等	44		販 売 取 扱 所	
老 人 短 期 入 所 施 設 等	33		一 般 取 扱 所	15
老 人 デ イ サービス セ ン タ ー 等	33			
幼 稚 園 等				
小 学 校 等	10			
図 書 館 等	5			
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等				
公 衆 浴 場				
停 車 場 等				
神 社 等	3			
工 場 等	20			
映 画 ス タ ジ オ 等				
駐 車 場 等	6			
飛 行 機 の 格 納 庫 等				
倉 庫	19			
前各項に該当しない事業場	36			
複 合 特 定 防 火 対 象 物	34			
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	7			
文 化 財 保 護 法 建 造 物				
合 計	642	合 計	156	

5 火災統計

平成26年の火災の概要

1 火災発生件数は136件、前年比12件の減少

平成26年における当消防本部管内の総出火件数は136件で、前年と比べると12件(-8.1%)の減少で、およそ2.7日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災53件(+13件)、林野火災1件(-9件)、車両火災4件(-3件)、船舶1件(+1件)航空機火災は、0件(±0件)、その他の火災77件(-14件)となっています。

建物火災53件のうち、住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)の火災は、34件で、約64%を占めています。

2 火災による死者は、5人で前年比1人の減少、負傷者は、18人で5人の減少

火災による死者は、5人(-1人)で、建物火災4人、その他の火災1人となっています。

火災による負傷者は、18人(-5人)で、建物火災13人、その他の火災5人となっています。

3 焼損棟数は1棟の増加、罹災世帯数は24世帯の減少

焼損棟数は、80棟で前年に比べて27棟増加し、罹災世帯数は、46世帯で27世帯増加しています。

建物焼損床面積は、3,622平方メートル(+1474平方メートル)で、建物火災1件当たり約68平方メートルを焼損したことになります。また、焼損表面積は、237平方メートル(+48平方メートル)となっています。

林野の焼損面積は、23アールで、前年に比べて57アール減少しています。

(これは、建物火災、その他の火災からの延焼も含まれています。)

総損害額は、1億6,639万2千円で、このうち建物火災の損害額は、1億4,538万円で建物火災1件当たりおよそ274万3千円となっています。

4 出火原因の第1位は、「たき火」、続いて「放火の疑い」

全火災件数136件を出火原因別に見ると、主な出火原因は、「たき火」40件(29.4%)、「放火の疑い」25件(18.4%)、「たばこ」10件(7.4%)、「電気器具・電気配線」「こんろ」がそれぞれ7件(5.1%)、「放火」6件(4.4%)、「ストーブ」4件(2.9%)、「炉・かまど・ボイラー等」3件(2.2%)、「火遊び」「ローソク」がそれぞれ2件(1.5%)の順になっています。

(※カッコ内の±は、昨年比を表わしています。)

(1) 市町別火災発生状況

(平成26年中)

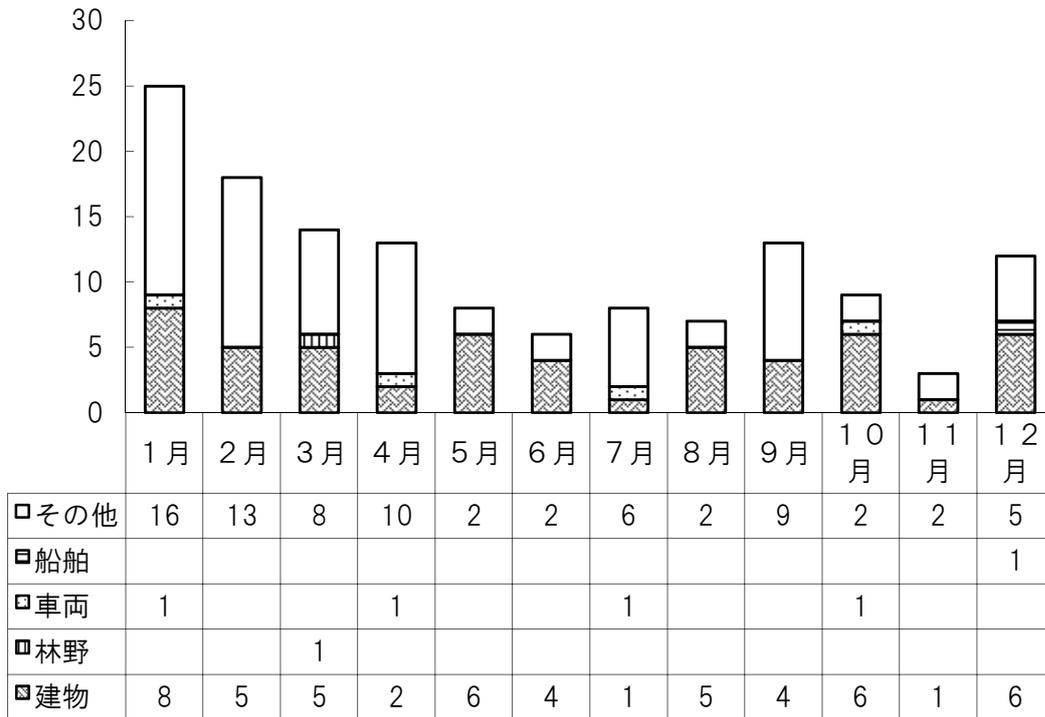
区分	出火件数							焼損棟数					焼損面積			死傷者数			り災世帯			損害見積額 (単位：千円)									
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 m ²		林野 a	48時間死者	30日死者	負傷者	全損	半損	小損	り災者数	合計	建物			林野	車両	船舶	航空機	その他
													床面積	表面積										小計	建物	収容物					
館山市	28	16		1			11	21	5	7	9	1,080	97	1	2		4	5		13	39	71300	71078	64302	6776	0	10				212
鴨川市	37	13	1	3	1		19	16	6	2	2	6	459	2	19		7	3		4	15	41221	21946	17597	4349	0	851	17783			641
南房総市	66	22					44	37	19	1	12	5	1,944	124	3	3	6	5	1	11	27	47087	45598	35266	10332	0	1030	40			419
鋸南町	5	2					3	6	2		4		139	14			1	1		3	11	6784	6758	6055	703		2				24
合計	136	53	1	4	1		77	80	32	3	25	20	3,622	237	23	5	18	14	1	31	92	166392	145380	123220	22160	0	1893	17823			1296

(2) 月別火災発生状況

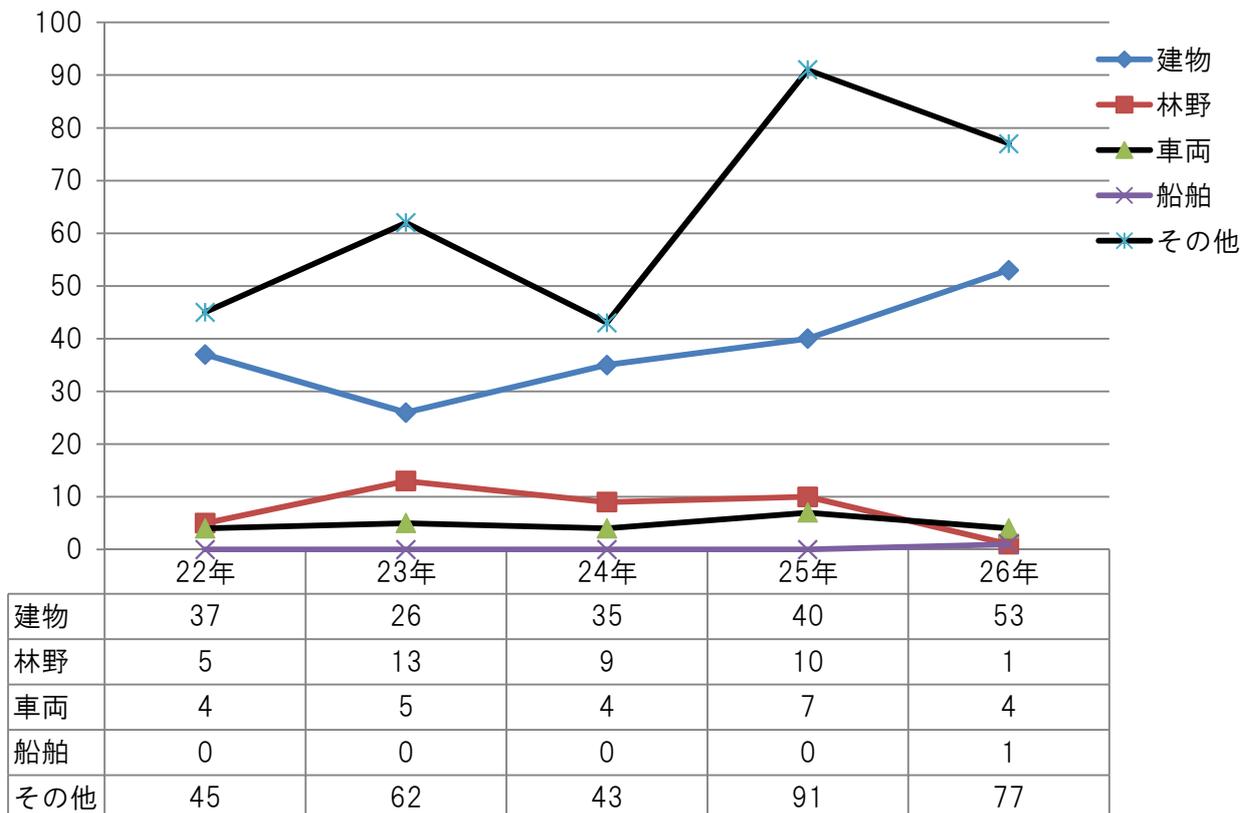
(平成26年中)

区分 月別	出火件数						損害額 (単位：千円)	焼損棟数				り災世帯			焼損面積		死者			負傷者		
	計	建物	林野	車両	船舶	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	建物 ㎡	林野 a	消防吏員	消防団員	死者	消防吏員	消防団員	負傷者
1月	25	8		1		16	14,891	4	2		4	2	1	4	257	1				1		5
2月	18	5				13	27,825	4		2	1	3		3	640				2			3
3月	14	5	1			8	58,088	3		6	1	3		5	936	19						2
4月	13	2		1		10	7,487	2							97							1
5月	8	6				2	4,090	1	1		5			4	61							
6月	6	4				2	3,379	2		2	1	1		1	221	3						
7月	8	1		1		6	303			1				1	2							1
8月	7	5				2	1,053	2		4	2			4	211				1			1
9月	13	4				9	3,213	2		1	2	2		1	111							1
10月	9	6		1		2	4,469	2		4	4			6	263							1
11月	3	1				2	379	3							44							
12月	12	6			1	5	41,215	7		5		3		2	1,016				2			2
合計	136	53	1	4	1	77	166,392	32	3	25	20	14	1	31	3,859	23			5	1		17

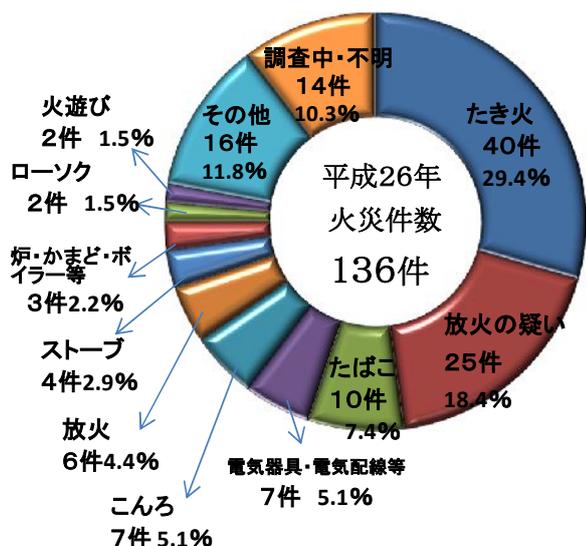
(3) 月別火災発生件数



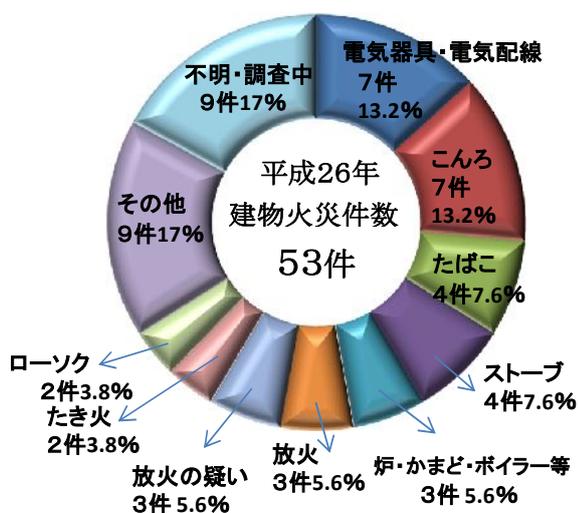
(4) 火災種別件数の推移 (過去5年間)



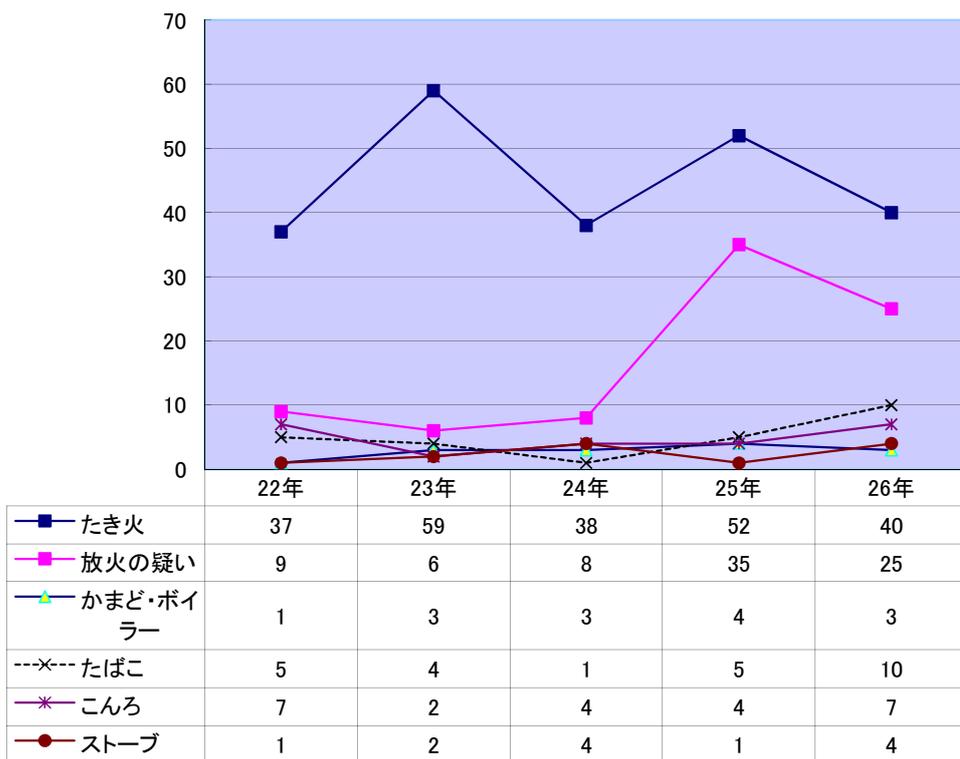
(5) 出火原因別件数



(6) 建物火災の出火原因別件数



(7) 主な出火原因の推移 (過去5年間)



(8) 過去5年間の火災発生状況

年 区分 市町	平成22年						平成23年						平成24年						平成25年						平成26年						26 年 出 火 率	5年間の計						年 平 均 件 数	
	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数														
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他		計	建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他	計		建 物	林 野	車 両	船 舶 其 他				
館山市	31	14	2	2	13	105,153	38 (1)	7	6	3	22 (1)	7,715	24	15	1	8	130,702	28	13	1	14	42,797	28	16	1	11	71,300	5.7	149 (1)	65	9	7	68 (1)	29.8					
鴨川市	26	9	2	1	14	19,475	28	10	2	16	46,294	32	11	5	1	15	27,868	34	10	3	4	17	4,897	37	13	1	3	1	19	41,221	10.5	157	53	11	11	1	81	31.4	
南房総市	29	12	1		16	24,430	32	4	5		23	3,667	33	8	3	2	20	9,262	81	16	6	3 (1)	56	18,529	66	22			44	47,087	15.8	241 (1)	62	15	5 (1)	159	48.2		
鋸南町	5	2		1	2	20,903	8	5	2		1	26,991	2	1	1		170	5	1			4	14,446	5	2			3	6,784	5.7	25	11	3	1	10	5.0			
合計	91	37	5	4	45	169,961	106 (1)	26	13	5	62 (1)	84,667	91	35	9	4	43	168,002	148	40	10	7 (1)	91	80,669	136	53	1	4	1	77	166,392	10.1	572 (2)	191	38	24 (1)	1	318 (1)	114.4

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。

※火災件数の()は爆発とし、内数です。

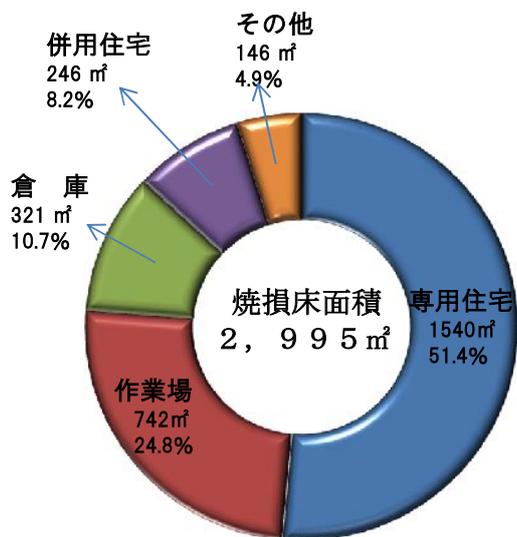
※過去5年間における航空機火災の発生はありません。

(9) 用途別建物火災発生件数及び損害状況

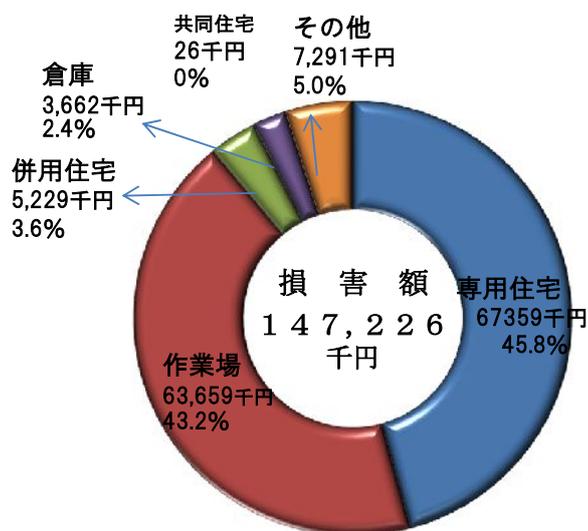
※建物火災における損害状況

区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	損 害 額 千円
専用住宅	30	56%	1,745	81	67,359
併用住宅	1	2%	246		5,229
宿泊所	3	6%			26
作業場	2	4%	998	93	63,659
倉庫	7	13%	487	62	3,662
その他	10	19%	146	1	7,291
計	53	100%	3,622	237	147,226

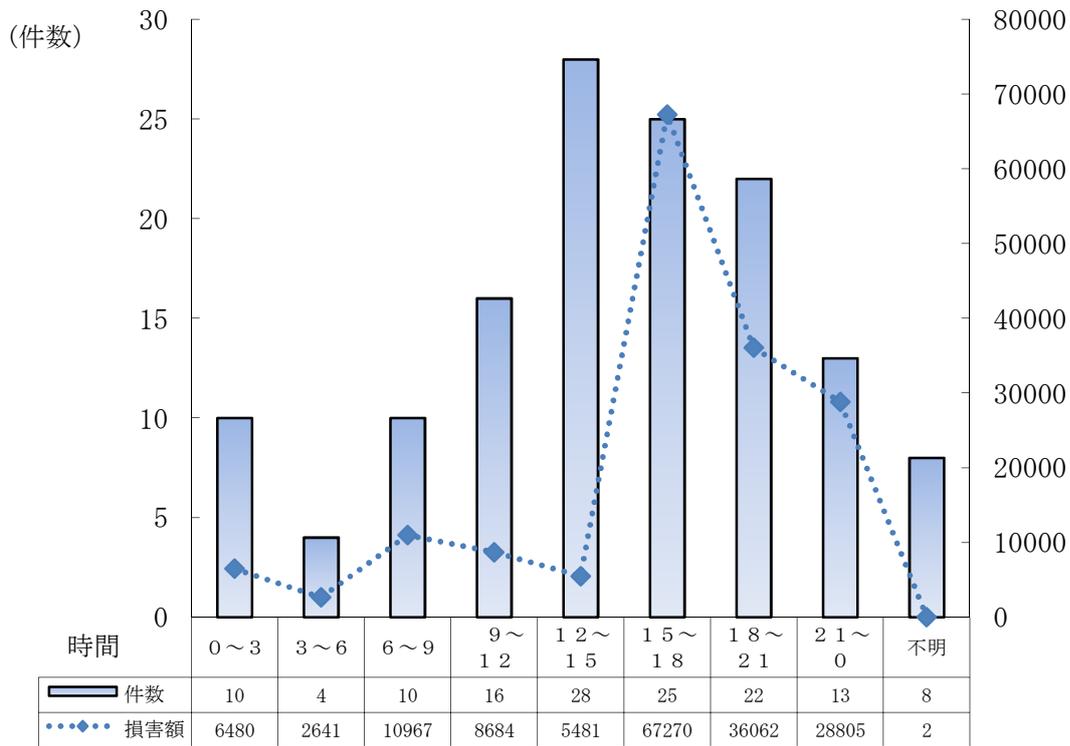
(焼損床面積)



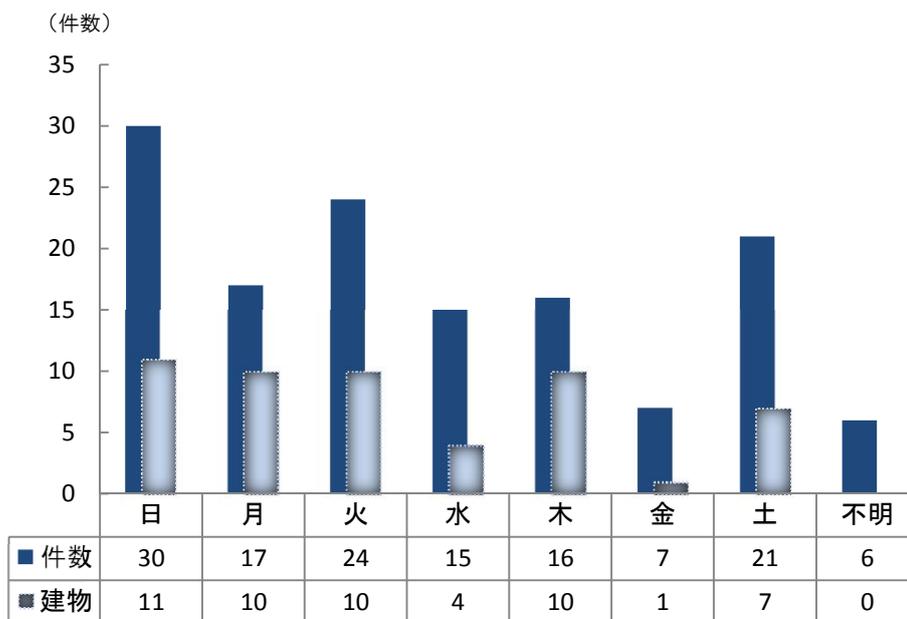
(損 害 額)



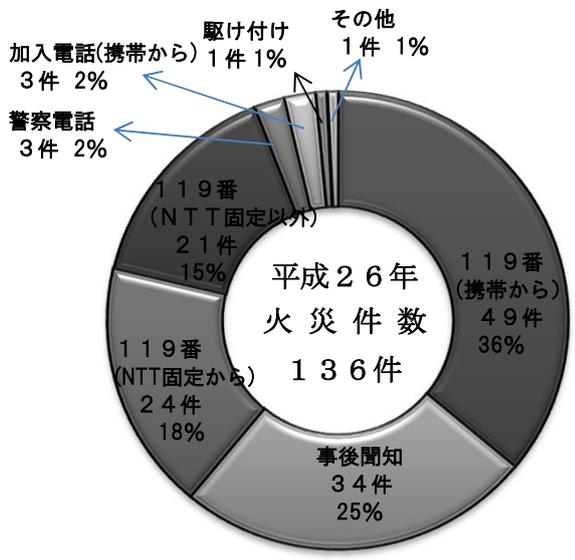
(10) 時間別火災発生件数・損害額



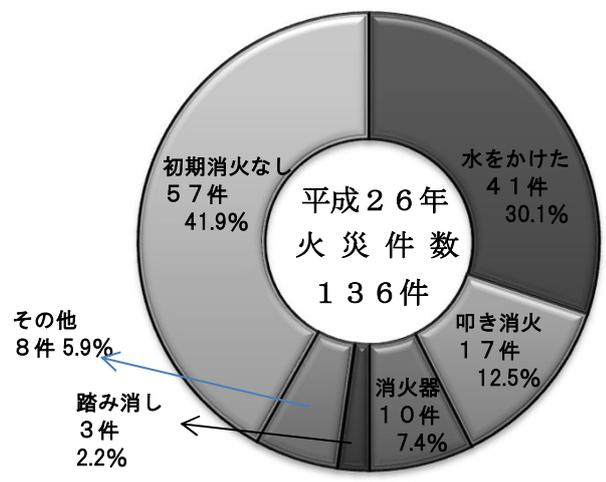
(11) 曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

区分 火災種別	出火年月日	場 所	焼損床面積(m ²) 損 害 額 (千円)	摘 要
建 物	H26. 3.30	館山市北条	900 57,362	6棟 全 焼 3棟 部分焼
	H26. 2.27	館山市館山	115 10,326	1棟 全 焼
船 舶	H26.12.27	鴨川市小湊	17,783	漁船 2隻

警

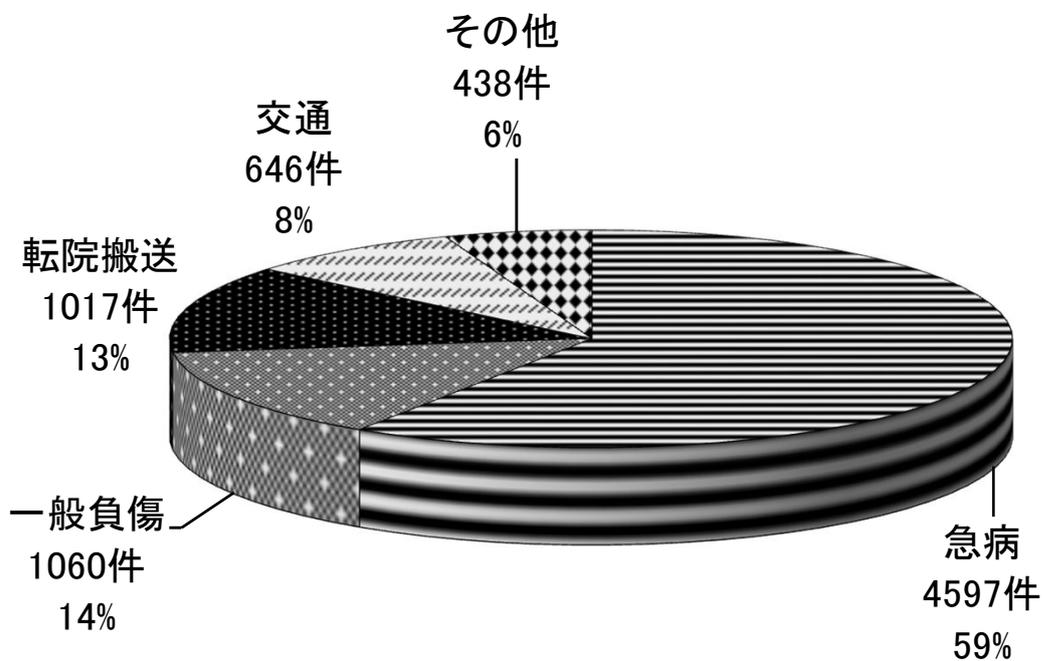
防

1 救急

救急出場件数及び搬送人員 (平成26年)

事故種別 区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
出場件数 ()は不搬送	123 -106	1 -1	46 -21	646 -62	53 -3	41 -3	1,060 -73	34 -7	63 -31	4,597 -468	1,017 -32	77 -75	7,758 -882
搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002

平成26年中の救急出場件数



平成26年救急概要

1 救急出場件数及び搬送人員

平成26年中の当消防本部管内の救急出場件数は7,758件（前年7,925件に比べ167件減）で、これは、安房郡市内で1日平均21.25件（前年21.71件）の割合で救急隊が出場したことになります。また搬送人員は、7,002人（前年7,229人に比べ227人減）で、安房郡市内の人口約19人に1人の割合で運ばれたことになります。*安房郡市内住民基本台帳人口 132,714人 H26.12現在

2 救急種別における出場件数

急病が最も多く、4,597件 全体の59.3%（前年急病4,746件に比べ149件減）、次いで一般負傷の1,060件 全体の13.7%（前年一般負傷1,065件 5件減）、転院搬送1,017件 全体の13.1%（前年転院搬送1,002件 15件増）、交通646件 全体の8.3%（前年交通678件 32件減）となっている。

3 救急種別における搬送人員

急病が最も多く4,140人 全体の59.1%（前年急病4,294人に比べ154人減）次いで一般負傷の990人 全体の14.1%（前年一般負傷1,005人 15人減）、転院搬送985人 全体の14.1%（前年転院搬送984人 1人増）、交通692人 全体9.9%（前年交通721人 29人減）となっている。

4 市町別出場件数

館山市が最も多く3,185件（前年3,358件に比べ173件減）次いで南房総市2,353件（前年2,305件48件増）鴨川市1,716件（前年1,749件 33件減）鋸南町494件（前年508件 14件減）の順となっている。*管外10件

5 月別出場件数

8月が755件（前年8月 839件）と最も多く、次いで1月の723件（前年1月 785件）以下12月の716件（前年12月 707件）の順となり、最も少ない月は、6月の551件（前年4月 566件）となっている。

6 曜日別出場件数

日曜日の1,222件（前年日曜日1,252件）が最も多く、次いで土曜日の1,162件（前年土曜日 1,181件）以下、月曜日の1,142件（前年金曜日 1,149件）の順となり、木曜日の1,025件（前年木曜日 1,068件）が最も少ない。

(1)市町別救急出場件数及び搬送人員(事故発生場所別)

(平成26年)

事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
市町別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	技	傷	害	為		送	他	
館山市	出場件数	28	1	13	219	20	18	367	20	23	1,720	737	19	3,185
	搬送人員	4		8	241	20	17	347	18	15	1,582	720	1	2,973
鴨川市	出場件数	27		11	195	14	6	258	6	12	1,073	89	25	1,716
	搬送人員	6		9	202	12	5	230	4	6	935	79	1	1,489
南房総市	出場件数	62		19	204	16	9	353	7	20	1,504	135	24	2,353
	搬送人員	6		8	218	15	9	339	6	9	1,358	132		2,100
鋸南町	出場件数	6		3	25	3	8	80	1	6	298	56	8	494
	搬送人員	1		2	29	3	7	73	1	1	263	54		434
他の地区	出場件数				3			2		2	2		1	10
	搬送人員				2			1		1	2			6
合計	出場件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002

(2)事故者住所別救急搬送人員

(平成26年)

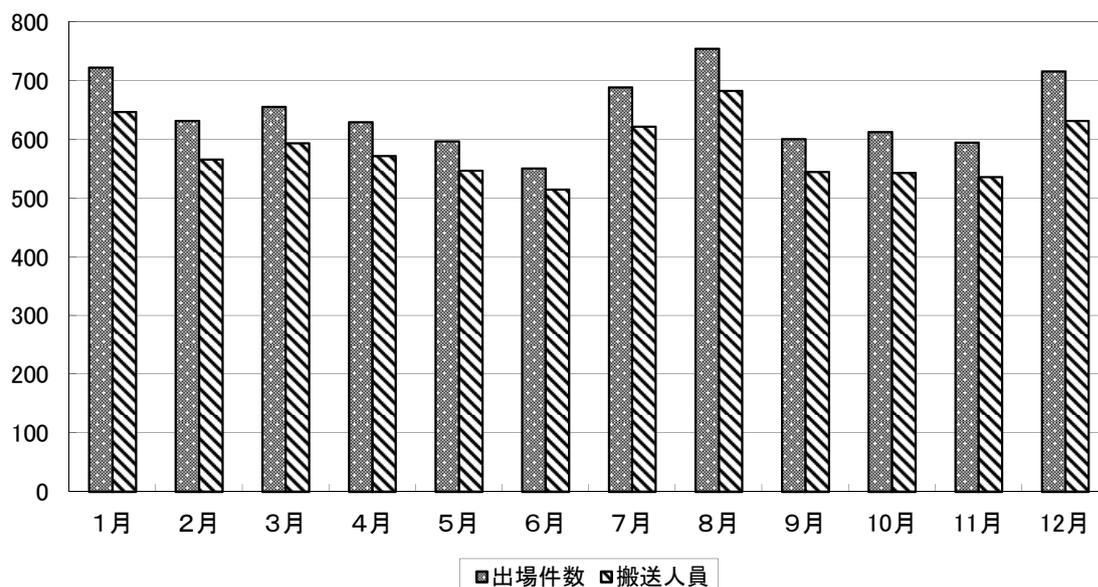
事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
市町別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	技	傷	害	為		送	他	
館山市		4		3	177	13	5	284	15	14	1,423	417	1	2,356
鴨川市		6		1	136	7	2	176	4	4	796	65	1	1,198
南房総市		6		2	168	13	12	256	8	6	1,224	351		2,046
鋸南町		1		1	23	2		61	1	1	262	76		428
他の地区				20	188	15	19	213	1	7	435	76		974
合計		17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002

(3) 月別救急出場件数及び搬送人員

(平成26年)

月別	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	災	難	通	害	動	般	害	損	病	院	の	計
1月	出場件数	26		7	61	4	3	79	3	2	446	88	4	723
	搬送人員	5		3	75	4	2	77	2	1	392	86		647
2月	出場件数	15		1	48	4	1	72	2	7	397	81	4	632
	搬送人員	4		1	46	3	1	67	2	3	364	75		566
3月	出場件数	10			61	5	3	81	1	6	400	83	6	656
	搬送人員	2			64	5	3	75	1	4	357	83		594
4月	出場件数	10		2	51	5	3	76	6	5	374	92	6	630
	搬送人員	1		1	58	4	3	70	8	2	335	90		572
5月	出場件数	6		4	50	7	3	93	8	6	326	85	9	597
	搬送人員			4	54	7	2	88	8	3	296	84	1	547
6月	出場件数	6	1	2	32	4	4	69	1	6	348	73	5	551
	搬送人員			1	41	4	4	66	1	5	323	70		515
7月	出場件数	8		4	54	5	6	108	2	5	407	84	6	689
	搬送人員	1		3	58	5	5	100	2	3	363	81	1	622
8月	出場件数	5		17	71	5	9	126	1	6	426	78	11	755
	搬送人員			8	75	5	9	117		2	394	73		683
9月	出場件数	13		5	67	3	3	84	6	7	328	82	3	601
	搬送人員	1		5	69	3	3	77	3	3	301	80		545
10月	出場件数	10		2	47	3	1	99	1	4	348	88	10	613
	搬送人員	1		1	46	3	1	94	1	2	311	83		543
11月	出場件数	3			51	3	3	77	1	3	363	83	8	595
	搬送人員				51	3	3	71	1	2	324	81		536
12月	出場件数	11		2	53	5	2	96	2	6	434	100	5	716
	搬送人員	2			55	4	2	88		2	380	99		632
合計	出場件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002

月別救急出場件数及び搬送人員

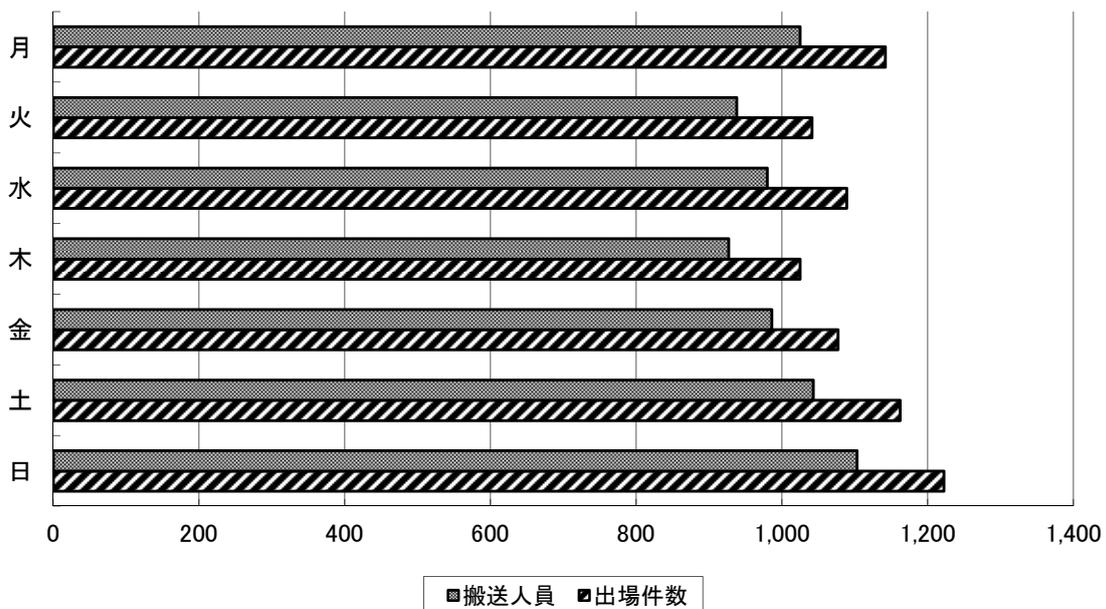


(4) 曜日別出場件数及び搬送人員

(平成26年)

事故種別 曜日別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
月	出場件数	18		4	75	14	2	135	4	14	709	159	8	1,142
	搬送人員	2		4	75	12	2	127	4	7	638	154		1,025
火	出場件数	24		6	88	9	4	112	4	12	642	131	9	1,041
	搬送人員	6		2	95	8	4	104	4	4	584	126	1	938
水	出場件数	15		1	85	5	5	156	3	8	623	167	21	1,089
	搬送人員	3		2	95	5	5	144	2	4	557	163		980
木	出場件数	18		5	70	8	9	140	2	3	613	146	11	1,025
	搬送人員	1		5	80	8	7	133	1	3	548	141		927
金	出場件数	3		4	100	3	1	151	2	4	649	155	5	1,077
	搬送人員			1	97	3	1	143	1	2	587	151		986
土	出場件数	19	1	10	100	8	10	185	7	9	660	146	7	1,162
	搬送人員	2		5	102	8	9	170	7	7	593	140		1,043
日	出場件数	26		16	128	6	10	181	12	13	701	113	16	1,222
	搬送人員	3		8	148	6	10	169	10	5	633	110	1	1,103
合計	出場件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002

曜日別出場件数及び搬送人員

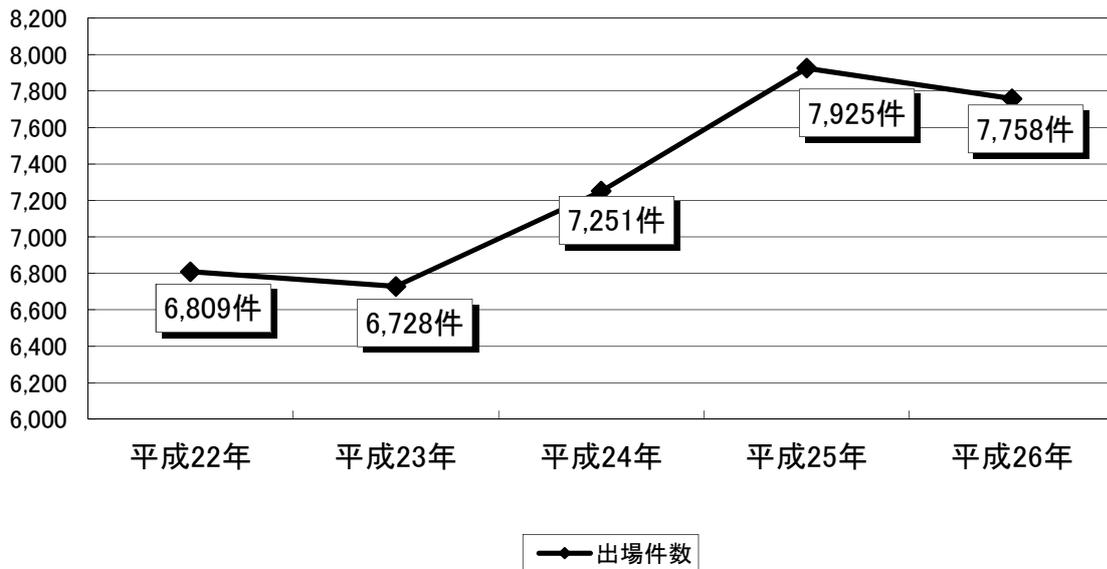


(5) 過去5年間の救急出場件数及び搬送人員

(平成26年)

年	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	災	難	通	災	動	般	害	損	病	院	の	計
		害	害	難	通	害	競	負	害	行		搬	他	
		害	害	難	通	害	技	傷	害	為		送		
平成22年	出場件数	8	2	34	611	36	25	954	32	91	4,147	867	2	6,809
	搬送人員	7	2	21	685	36	26	912	32	56	3,828	867	3	6,475
平成23年	出場件数	15		40	643	50	33	917	22	88	4,207	711	2	6,728
	搬送人員	17		24	688	50	33	865	18	55	3,896	704	4	6,354
平成24年	出場件数	20	3	24	731	39	35	984	40	90	4,383	896	6	7,251
	搬送人員	18	3	14	805	38	35	915	31	60	4,010	884	1	6,814
平成25年	出場件数	133	1	37	678	52	40	1,065	44	82	4,746	1,002	45	7,925
	搬送人員	23		18	721	52	42	1,005	36	49	4,294	984	5	7,229
平成26年	出場件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002

過去5年間の救急出場件数の推移



(6) 救急隊員の行った応急処置状況

(平成26年)

区分	事故種別				合計
	急病	交通	一般負傷	その他	
対象人員	4,140	692	990	1,180	7,002
固定処置	171	604	450	102	1,327
人工呼吸	76		11	7	94
心肺蘇生	121	1	12	9	143
酸素吸入	1,207	103	114	437	1,861
気道確保(用手)	177	4	21	15	217
気道確保(器具使用)	34		7	2	43
保温処置	465	71	115	108	759
被覆処置	33	135	268	48	484
在宅療法継続処置	65		1	9	75
除細動	16			1	17
静脈路確保	21		3	2	26
薬剤投与	11		2		13
その他の応急処置	2	1		1	4
血圧測定	3,905	678	951	1,127	6,661
聴診器	1,427	355	232	323	2,337
血中酸素飽和度測定	3,977	685	972	1,158	6,792
心電図	3,669	401	640	991	5,701
合計	15,377	3,038	3,799	4,340	26,554

(7) 月別救急講習状況

(平成26年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習								その他の講習	
	普通救命講習				上級救命講習		計		受講人数	回数
	受講人数		回数		受講人数	回数	受講人数	回数		
	I	II	I	II						
1月	26		2				26	2	212	3
2月	9		1				9	1	137	4
3月	45	12	2	2			57	4	20	1
4月	46	13	3	1			59	4	105	6
5月	42		3				42	3	200	8
6月	89	43	7	3			132	10	1,090	24
7月	96	8	3	1			104	4	827	29
8月	17		5				17	5	26	4
9月	71		3				71	3	298	7
10月	63	3	2	1			66	3	138	6
11月	96	3	8	1			99	9	386	15
12月	17		1				17	1	361	7
合計	617	82	40	9			699	49	3,800	114

2 救 助

(1)市町別救助活動状況

(平成26年)

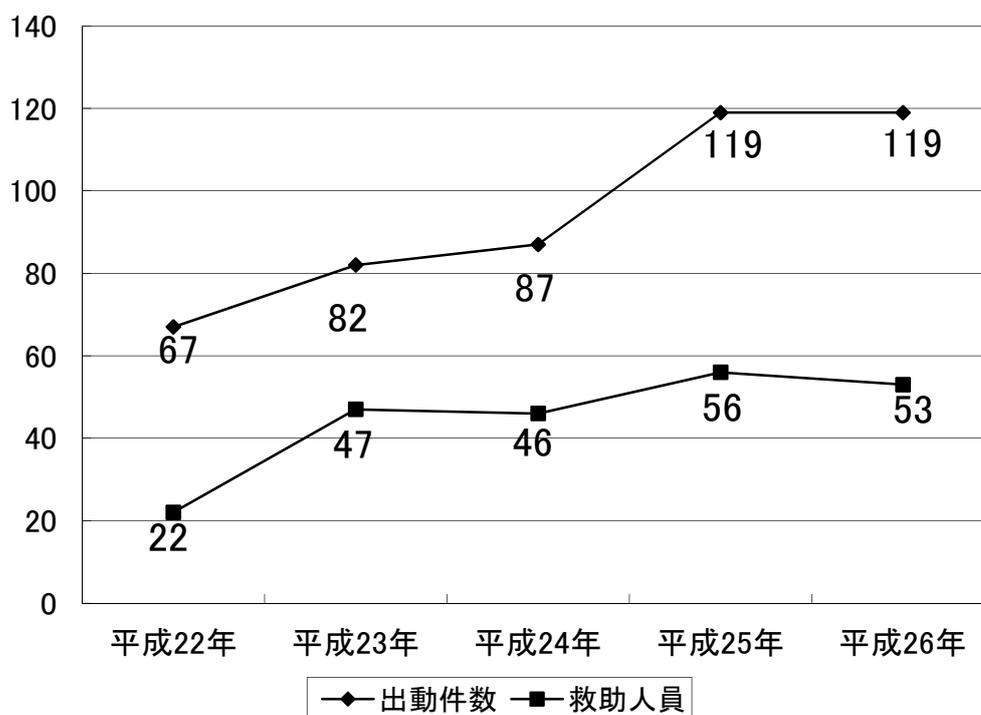
事故種別 市町別		火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ	計
		災	通	難	然	械	物	ス・ 酸 欠	裂	の 他	
館山市	出動件数	1	12	12			7			8	40
	活動件数	1	6	6			3			4	20
	救助人員	1	6	7			3			3	20
鴨川市	出動件数		10	8			3			5	26
	活動件数		1	2			2			3	8
	救助人員		1	2			2			3	8
南房総市	出動件数	4	17	7		3	2			11	44
	活動件数	4	9	3		3	1			2	22
	救助人員	3	10	3		3	1			2	22
鋸南町	出動件数		3	1			1			3	8
	活動件数		1	1			1				3
	救助人員		1	1			1				3
管 外	出動件数		1								1
	活動件数										0
	救助人員										0
計	出動件数	5	43	28		3	13			27	119
	活動件数	5	17	12		3	7			9	53
	救助人員	4	18	13		3	7			8	53

(2) 過去5年間の救助活動状況

(平成26年)

年	事故種別	火	交	水	自然	機	建	ガス・酸欠	破	そ	計
		災	通	難	災害	械	物		裂	の他	
平成22年	出動件数	3	30	17		2	2			13	67
	活動件数	3	8	5			2			6	24
	救助人員	2	9	4			2			5	22
平成23年	出動件数	3	34	23		3	2			17	82
	活動件数	3	14	9		2	1			13	42
	救助人員	2	19	10		2	1			13	47
平成24年	出動件数	2	48	16		3	3	1		14	87
	活動件数	2	24	4		2	1	1		10	44
	救助人員	2	25	4		2	1	2		10	46
平成25年	出動件数	3	48	22		3	17			26	119
	活動件数	3	24	8		1	6			13	55
	救助人員	3	25	8		1	6			13	56
平成26年	出動件数	5	43	28		3	13			27	119
	活動件数	5	17	12		3	7			9	53
	救助人員	4	18	13		3	7			8	53

過去5年間の救助出動状況の推移



(3)救助隊訓練状況

(平成26年)

区分	合計	体力練成	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他の 訓練
合計	1057回 5686人 1982時間 45分	321回 1580人 630時間 15分	394回 2304人 729時間 00分	72回 395人 169時間 20分	131回 680人 235時間 45分	34回 185人 60時間 50分	105回 542人 157時間 35分
1月	78回 367人 132時間 20分	38回 169人 68時間 30分	8回 28人 12時間 30分	4回 26人 7時間 00分	14回 69人 22時間 30分	4回 23人 5時間 00分	10回 52人 16時間 50分
2月	74回 374人 135時間 20分	31回 157人 60時間 00分	11回 45人 21時間 00分	11回 64人 19時間 50分	6回 29人 11時間 30分	6回 28人 10時間 30分	9回 51人 12時間 30分
3月	56回 276人 111時間 40分	23回 110人 46時間 00分	14回 71人 30時間 30分	4回 22人 11時間 50分	1回 5人 1時間 00分	4回 21人 6時間 50分	10回 47人 15時間 30分
4月	128回 845人 215時間 25分	29回 149人 55時間 30分	84回 616人 138時間 40分	1回 5人 1時間 00分	9回 50人 14時間 15分	回 人 時間 分	5回 25人 6時間 00分
5月	138回 800人 240時間 20分	21回 105人 42時間 00分	111回 665人 193時間 00分	回 人 時間 分	回 人 時間 分	1回 5人 時間 30分	5回 25人 4時間 50分
6月	93回 499人 188時間 25分	23回 115人 46時間 45分	43回 240人 85時間 45分	10回 54人 25時間 30分	7回 37人 10時間 30分	回 人 時間 分	10回 53人 19時間 55分
7月	101回 523人 214時間 50分	25回 125人 50時間 00分	48回 256人 96時間 00分	15回 78人 42時間 00分	7回 34人 17時間 20分	回 人 時間 分	6回 30人 9時間 30分
8月	97回 506人 188時間 30分	28回 140人 56時間 00分	39回 209人 82時間 05分	9回 50人 19時間 40分	12回 60人 18時間 30分	回 人 時間 分	9回 47人 12時間 15分
9月	68回 345人 128時間 30分	26回 130人 52時間 00分	6回 28人 12時間 30分	1回 5人 3時間 00分	22回 114人 37時間 30分	5回 27人 10時間 20分	8回 41人 13時間 10分
10月	78回 394人 147時間 05分	30回 145人 60時間 00分	7回 32人 12時間 30分	8回 43人 17時間 20分	18回 93人 32時間 50分	4回 23人 6時間 30分	11回 58人 17時間 55分
11月	77回 401人 143時間 30分	23回 114人 46時間 00分	14回 72人 28時間 30分	4回 22人 8時間 10分	19回 100人 35時間 40分	5回 30人 9時間 30分	12回 63人 15時間 40分
12月	69回 356人 136時間 50分	24回 121人 47時間 30分	9回 42人 16時間 00分	5回 26人 14時間 00分	16回 89人 34時間 10分	5回 28人 11時間 40分	10回 50人 13時間 30分

※枠内の上段：訓練回数、中段：訓練人員、下段：訓練時間

平成26年版 消防年報

平成27年7月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条686番地1

TEL 0470-22-0119 (代表)

TEL 0470-22-2902 (総務課直通)

Fax 0470-22-6562